桑名市地域包括ケア計画 (案)

- 第7期介護保険事業計画・第8期老人福祉計画-(2018(平成30)~2020(平成32)年度)

本資料は、現時点における計画案であり、今後、国及び三重県の動向、桑名市が 設置する審議会「桑名市地域包括ケアシステム推進協議会」の審議状況等を踏まえ、 必要に応じて修正する可能性がありますのでご留意ください。

2017(平成29)年11月

桑名市

目 次

第1章 総論

1	地域	泡括ケアシステムの実現に向けて
	(1)	「地域包括ケアシステム」とは4
	(2)	地域包括ケアシステムの構築の必要性
	(3)	超高齢社会に備えて9
2	本計	画の基本理念
	(1)	「セルフマネジメント(養生)」
	(2)	介護予防に資するサービスの提供10
	(3)	在宅生活の限界点を高めるサービスの提供12
	(4)	地域共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステムの強化12
3	本計	画の重点事項
	(1)	多様な地域資源を活用し、共に支え合う一体的な地域づくり13
	(2)	施設機能の地域展開
	(3)	多職種協働によるケアマネジメントの充実17
	1	地域ケア会議の充実
	2	在宅医療・介護連携の推進
	3	認知症施策の推進
	(4)	地域共生社会の実現に向けた取組
4	計画	の策定方針
	(1)	策定体制
	1	桑名市地域包括ケアシステム推進協議会
	2	桑名市地域包括ケアシステム推進協議会事務局
	(2)	情報公開とニーズの把握
	1	情報公開
	2	ニーズの把握
	(3)	広域的な連携等
	(4)	医療計画との整合性の確保
5	計画	の推進
	(1)	考え方の共有
	(2)	人材の確保と資質の向上30

	1	市職員等の資質向上30
	2	介護人材の確保と資質の向上31
	(3)	PDCAサイクルによる進捗状況の評価
6	計画	の位置づけ
	(1)	計画の法的な根拠32
	(2)	計画の対象期間
7	他の	計画との関係
7	他の (1)	計画との関係
7	他の (1) (2)	
7	(1)	市町村地域福祉計画
7	(1) (2)	市町村地域福祉計画 ·······33 市町村障害福祉計画 ······33

第2章 各論

1	日常生活圏域
	(1) 日常生活圏域の見直し37
	(2) 地域の実情の把握
	① 被保険者
	イ 被保険者数の実績
	ロ 被保険者数の見込み
	② 要介護・要支援認定者数42
	イ 要介護・要支援認定者数の実績42
	ロ 要介護・要支援認定者数の見込み46
	 ③ 要介護・要支援認定率
	 ④ 障害高齢者の日常生活自立度
	⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度57
	⑥ 要支援・要介護認定者数・認定率に関する考察60
2	介護給付及び予防給付64
	(1) 介護給付等対象サービスの現状分析64
	① 介護保険給付費64
	イ 第1号被保険者1人当たり給付月額64
	ロ 受給者1人当たり在宅サービス給付月額64
	② 居宅サービス(居住系サービスを除く)65
	イ 訪問介護・介護予防訪問介護65

		訪問入浴介護・介護予防訪問入浴介護66
	ハ	訪問看護・介護予防訪問看護67
	_	訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーション68
	朩	居宅療養管理指導・介護予防居宅療養管理指導69
	\wedge	通所介護・介護予防通所介護
	ト	通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション71
	チ	短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護
	IJ	短期入所療養介護・介護予防短期入所療養介護73
	ヌ	福祉用具貸与・介護予防福祉用具貸与
	ル	特定福祉用具購入費・特定介護予防福祉用具購入費75
	F	住宅改修費・介護予防住宅改修費
	ワ	居宅介護支援・介護予防支援
3	地	」域密着型サービス(施設・居住系サービスを除く)
	イ	定期巡回・随時対応型訪問介護看護
		小規模多機能型居宅介護・介護予防小規模多機能型居宅介護79
	ハ	看護小規模多機能型居宅介護(複合型サービス)80
	Ξ	認知症対応型通所介護・介護予防認知症対応型通所介護81
	木	地域密着型通所介護
4	施	設・居住系サービス83
	イ	介護老人福祉施設
		地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
		【地域密着型サービス】
	ハ	介護老人保健施設
	_	介護療養型医療施設86
	木	認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護
		(グループホーム)【地域密着型サービス】87
	\wedge	特定施設入居者生活介護・介護予防特定施設入居者生活介護
		【居宅サービス】
	ト	地域密着型特定施設入居者生活介護・地域密着型介護予防
	牜	寺定施設入居者生活介護【地域密着型サービス】89
(5)	介	▶護給付等対象サービスに関する考察90
	イ	介護保険給付費
		在宅サービス(居住系サービスを除く)90
	ハ	地域密着型サービス(施設・居住系サービスを除く)91
	Ξ	施設・居住系サービス91
	木	考察のまとめ

(2) 介護給付等対象サービスの提供体制の計画的な整備に
関する留意点
(3) 介護給付等対象サービスの提供体制の計画的な整備に
関する基本的な方針
① 施設サービスと同様な機能を地域に展開する在宅サー
ビスの提供体制の重点的な整備
 ③ 訪問介護・看護の効率的な提供体制の整備及び普及促進
③ その他
イ 施設・居住系サービス
□ 「介護・医療連携推進会議」又は「運営推進会議」
八 地域共生社会に向けたサービス提供の推進
(4) 介護給付等対象サービスの種類ごとの量及び給付費の見込み101
 施設・居住系サービス
イ 施設サービス
ロ 居住系サービス
 ③ 訪問系、通所系、宿泊系の在宅サービス107
イ 訪問系の在宅サービス
□ 通所系の在宅サービス
八 宿泊系の在宅サービス
二 その他の在宅サービス
 3 居宅介護支援及び介護予防支援
(5) 標準給付費の見込み
① 介護給付費及び予防給付費
② 特定入所者介護サービス費及び特定入所者介護予防サービス費 119
③ 高額介護サービス費及び高額介護予防サービス費、
高額医療合算介護サービス費及び高額医療合算介護予防サービス費並びに
算定対象審查支払手数料
④ 標準給付費
3 地域支援事業
(1) 介護予防・日常生活支援総合事業
① 介護予防・日常生活支援総合事業の概要
② 介護予防・日常生活支援総合事業に関する基本的な方針
イ 介護予防・生活支援サービス事業の主な方針
口 訪問型・通所型サービスA(緩和した基準によるサービス)の
創設に関する検討
③ 介護予防・生活支援サービス事業の現状と課題、第7期における方針 126

イ 訪問介護・通所介護相当サービス
(従前の介護予防訪問介護・介護予防通所介護に相当)
ロ 短期集中予防サービスの提供
八 「サポーター」の「見える化」・創出
二 「通いの場」の「見える化」・創出
ホ その他の生活支援サービス
へ 介護予防ケアマネジメント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・142
④ 健康増進事業と一体的な介護予防事業の展開に関する方針145
⑤ 一般介護予防事業の現状と課題、第7期における方針
イ 介護予防把握事業
口 介護予防普及啓発事業
八 地域介護予防活動支援事業
二 一般介護予防事業評価事業
ホー地域リハビリテーション活動支援事業
(2) 包括的支援事業
① 地域包括支援センター運営事業の現状と課題、
第7期における方針
イ 現状
口 課題
八 第7期における方針
② 総合相談支援事業の現状と課題、第7期における方針
イ 現状
口 課題
八 第7期における方針
③ 権利擁護事業の現状と課題、第7期における方針
イ 現状
口 課題
八 第7期における方針
④ 地域ケア会議推進事業の現状と課題、第7期における方針162
イ 地域支援調整会議
口 地域生活応援会議 ·······162
八 ケアミーティング
二 地域ケア会議における機能の推進
⑤ 在宅医療・介護連携推進事業の現状と課題、第7期における方針166
イ 在宅医療・介護連携推進事業の推進
口 在宅医療・介護連携に関する相談の受付

·· +	
	空医療・介護サービスに関する地域資源の「見える化」
	空医療・介護連携に関する課題の抽出及び
)解決のための方策の協議
	E宅医療・介護連携に関する地域住民に対する普及啓発
	宅医療・介護連携に関する医療・介護専門職に対する研修172
	宅医療・介護サービスの提供に関する情報の共有173
	E宅医療・介護サービスの提供体制の整備
	支援体制整備事業の現状と課題、第7期における方針175
イ生	活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)の配置176
	「協議体」の設置
ハ E	常生活支援に関する地域住民に対する普及啓発178
⑦ 認知》	症総合支援事業の現状と課題、第7期における方針180
イ 認	品知症初期集中支援推進事業
口認	3知症地域支援・ケア向上事業
(3) 任意	5事業
① 介護	給付適正化事業の現状と課題、第7期における方針
イ 要	?介護・要支援認定の適正化
口唇	宅サービス計画及び介護予防サービス計画の適正化
(ケ)	アプランの点検)
八福	祉用具貸与・購入及び住宅改修の点検
二総	189 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11
木 介	▶護給付費通知
へ介	きサービス事業者等への適正化支援事業(専門職指導研修) 190
② 介護	給付適正化事業の実施目標
イ 要	介護・要支援認定の適正化
口唇	宅サービス計画及び介護予防サービス計画の適正化
(ケ)	アプランの点検)
八福	祉用具貸与・購入及び住宅改修の点検
③ その	他の任意事業の現状と課題
イ 認	3知症高齢者見守り事業・・・・・・193
口成	年後見制度利用支援事業
八住	三宅改修支援事業 ・・・・・・ 194
二重	度筋萎縮性側索硬化症(ALS)患者入院コミュニケーション
支援	事業
	怒知症サポーター等養成事業
	成支援事業費
– .	

4	成年後	免制度利用促進基本計画(市町村計画)
	(1)	成年後見制度の利用促進に関する現状及び課題点197
	(2)	成年後見制度の利用促進に関する施策の基本的方針
5	市町村	J特別給付 ······ 201
	(1) ī	市町村特別給付の実施・・・・・ 201
	1 7	おむつ助成サービス及び訪問理美容サービスの現状と課題、
	第	7期における方針
	1	
		課題
	ノ	、第7期における方針
	2;	通院等乗降介助サービスの現状と課題、第7期における方針202
	イ	
		課題
	ノ	、第7期における方針
	3	短期集中予防サービスの現状と課題、第7期における方針204
	イ	7 現状
		□ 課題
	ハ	、第7期における方針
	(2) ī	市町村特別給付給付費
6	地域に	こおける自立した日常生活の支援、介護予防又は重度化防止への
	取組(こ関する評価指標及び目標の設定
	(1) i	高齢者の自立支援・重度化防止に関するアウトプット指標及び
	目相	票とする方向性
	1 2	介護予防・日常生活支援総合事業における評価指標及び
	目相	票とする方向性
	2	生活支援体制整備事業における評価指標及び目標とする方向性207
	3 I	也域ケア会議推進事業における評価指標及び目標とする方向性207
	4	認知症総合支援事業における評価指標及び目標の方向性
	<u>(5)</u>	その他介護予防に資する取組における評価指標及び目標の方向性207
	(2) i	高齢者の自立支援・重度化防止に関するアウトカム指標及び
	目相	票とする方向性
7		¥
	(1)	介護保険料の財源
	(2) 1	呆険料の算定に関する基本的な方針
	1	呆険料負担の水準

2	保険料負担の配分
(3)	保険料の算定
1	第1号被保険者負担相当額
2	調整交付金相当額との差額
3	介護給付費準備基金取崩額
4	保険料収納必要額
(5)	予定保険料収納率
6	所得段階別の補正第1号被保険者数
$\overline{\mathcal{O}}$	保険料基準額
8	所得段階別の保険料額